

2024 年 1 月度 エムシーパートナーズ神奈川オフィス 衛生委員会議事録

| | | | | |
|--------------|---|------------|-----------|---------|
| 日時<場所> | 2024年1月16日(火) 16:00~16:40 <リモート開催 (Teams) > | | | |
| 出席者 (計6名) | 議長 | 鈴木 俊彦 | 従業員代表委員 | 長谷川 久美子 |
| | 産業医 | 平良 素生 | 従業員代表推薦委員 | 出口 玲子 |
| | 衛生管理者 | 藤田 恵子 (欠席) | 従業員代表推薦委員 | 平柳 智子 |
| | | 神田 由美 (欠席) | | |

1. 労働災害・時間外労働・休暇取得状況報告 (2023年12月度)

(1) 労働災害・交通災害状況

| | 労働災害(名) | | 交通災害(名) | | |
|-----|---------|-----|---------|----|----|
| | 休業 | 不休業 | 加害 | 自損 | 被害 |
| 4月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 5月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 6月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 8月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 9月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 11月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 12月 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

(2) 年次有給休暇取得と法定外労働時間 (8時間/日、45時間/月)

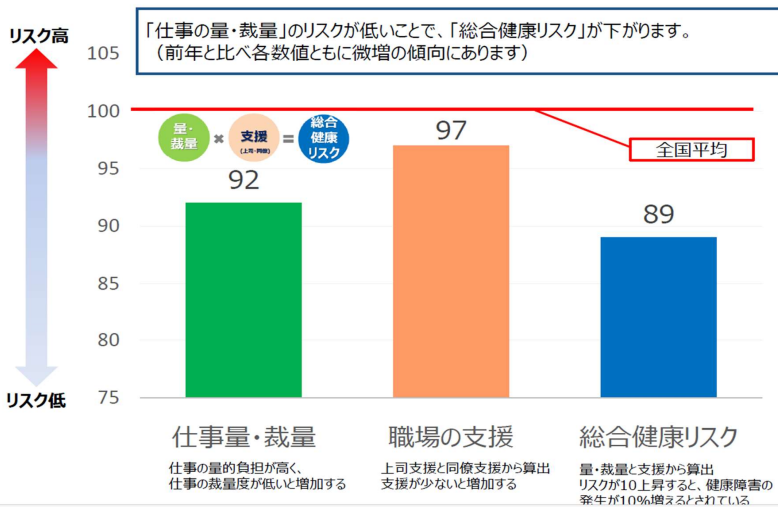
| | 対象人数 (名) | 有給休暇取得 平均日数(日) | 法定外労働 平均時間(H) | 8時間超 人数(名) | 45時間超 人数(名) |
|-----|-------------|-------------------|------------------|---------------|----------------|
| 4月 | 61 | 0.8 | 9.9 | 0 | 0 |
| 5月 | 62 | 1.8 | 12.2 | 0 | 0 |
| 6月 | 62 | 0.9 | 9.4 | 0 | 0 |
| 7月 | 60 | 0.5 | 9.9 | 0 | 0 |
| 8月 | 60 | 3.0 | 3.3 | 0 | 0 |
| 9月 | 60 | 1.3 | 10.8 | 0 | 0 |
| 10月 | 60 | 1.0 | 13.0 | 0 | 0 |
| 11月 | 61 | 1.4 | 12.8 | 0 | 0 |
| 12月 | 62 | 1.7 | 15.0 | 0 | 0 |
| 平均 | 61 | 1.4 | 10.7 | 0 | 0 |

2. ストレスチェック結果報告 平良先生

2023年度ストレスチェック結果概要

| | |
|---------------|---|
| 実施期間 | 10/1~10/31 |
| 対象 | MCP 東日本センター 神奈川オフィス 所属員 |
| 対象者数 | 55名 |
| 受検者数 (受検率) | 51名 (92.7%) |
| 高ストレス該当者数 | 6名 (11.8%) |
| 面談実施者数 | 0名 |
| 集団分析 | 審議事項より エムシーパートナーズとしては、集団分析は実施しない <small> <理由> ・集団分析は個人が特定されないよう(集団分析は10人以上の回答数が あった結果に限る等) 注意を要するものであるが、現状では エムシーパートナーズ社員は10人未満/受検者数が高ストレス者が多く、 『所属先・部署ごと』の集団分析は困難であるため。 ・エムシーパートナーズ会社としての保健管理施策、一斉に職場環境改善を行う ことは、多様な所属先の実態に合わない可能性が強いと考えため。 </small> |

ストレスチェックリスク数値の結果(参考まで)



3. Well-being について

出展：パーソン社資料より抜粋
以下は説明資料から更に抜粋

Well-being (ウェルビーイング) とは？

Well-being とは、Well (よい) と Being (状態) が組み合わさった言葉で、「よく在る」「よく居る」状態、心身ともに満たされた状態を表す概念です。元々は「健康的な・幸せな」を意味する、16世紀のイタリア語「benessere (ベネッセレ)」を始源としています。

Well-beingという言葉自体は、従来の健康が身体的に良好な状態を表す狭義の概念であるのに対し、Well-beingは身体的・精神的・社会的にも良好な状態、とより広い概念を表していて、また「状態」としていることから一時的・瞬間的に良好かどうかではなく、持続的に良好であるとしていることがその特徴です。

日本での取り組み

日本でも、政府が2021年に日本政府が「成長戦略実行計画」において、「国民がWell-beingを実感できる社会の実現」とWell-beingについて言及され、「Well-beingに関する関係省庁連絡会議」の設置によって、省庁間でのWell-beingに関する取り組みの推進に向けた情報共有・連携がはかられるなど、加速度的に取り組みが進んでいる。

世界共通のWell-being 調査

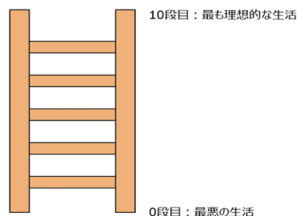
主観的にその人自身がどう感じているかを測る、キャントリルの梯子と呼ばれる手法

質問文：

それでは、梯子（ハシゴ）を想像してみてください。
その梯子には、一番下は0、一番上には10と数字が付いています。
一番上の10があなたにとって最も理想的な生活で、
梯子の一番下の段が最悪の生活を表すと考えてください。

質問項目：

- Q1. あなたは、今現在、はしごのどの段に立っていると感じていますか？
Q2. あなたの想像では、5年後にはどの段に立っていると思いますか？



日本では、GDPが成長しても、主観的Well-being は低いまま！

経済的指標だけでは測れない、物質的な豊かさを超えた人々の豊かさや満足度を測る指標としてWell-beingという概念が注目を集め、この「良好な状態」は主観的にも客観的にも存在し、それぞれに評価されるべきものであると考えられています。現在ではその中でも主観的にその人自身がどう感じているかがより重視されるようになってきています。

2021年に創設された日本版Well-being Initiativeでは、経済的な発展（GDPの拡大）にもかかわらず、日本では生活満足度（主観的Well-being）が長年にわたり向上していないことを課題に挙げ、その原因・改善すべきところを見つけ出す共同研究がはじめられていて、GDPだけでは捉えきれないものを補うものとして、GDW（国内総充実／Gross Domestic Well-being）を「経済社会における豊かさのあり方」として位置付けるべく、推進しています。

4. 他場所事故・災害情報について（三菱ケミカル社） 3件紹介

【発生件数（2023年11月）】

労災 8件 ※うち3件 事例紹介

5. 来月度開催予定日時：2024年2月20日（火）16時～17時 リモート開催（Teams）